

CORPORATE PROFILE

岩谷産業株式会社 会社案内

企業理念

世の中に必要な人間となれ、 世の中に必要なものこそ栄える

創業者 岩谷直治が「常に進化する世の中に対応できる企業だけが生き残る」という基本原則を事業哲学としてまとめたものです。

当社の基幹事業であるLPガス事業は、主婦の台所労働を大幅に軽減する「家庭の燃料革命」を進め、今や暮らしに、産業に、緊急時にも信頼できるエネルギーとして全国のライフラインを支えています。

また、創業者が1941年から手掛け、市場を一から開拓してきた水素は、今や産業用途のみならず、脱炭素社会の究極の担い手としてエネルギー利用の道が拓かれ、社会実装に向かって大きく動き出しています。

地球温暖化をはじめとする環境問題など、多くの解決すべき社会課題がありますが、当社はこれからも「世の中に必要なもの」を絶えず創造し、ご提供することにより、持続可能な社会、循環型社会、脱炭素社会の実現を目指してまいります。

Contents

P 1	企業理念	P17	産業ガス・機械事業
P 3	中期経営計画「PLAN27」	P19	マテリアル事業
P 5	トップメッセージ	P21	中央研究所・岩谷水素技術研究所
P 7	事業フィールド	P23	サステナビリティ
P 9	5分でわかるイワタニ	P25	国内拠点／国内主要関係会社
P11	低・脱炭素ソリューション	P27	海外拠点
P13	水素事業	P29	ガス供給拠点
P15	総合エネルギー事業		

会社情報



イワタニの歴史



中期経営計画「PLAN27」(2023～2027)

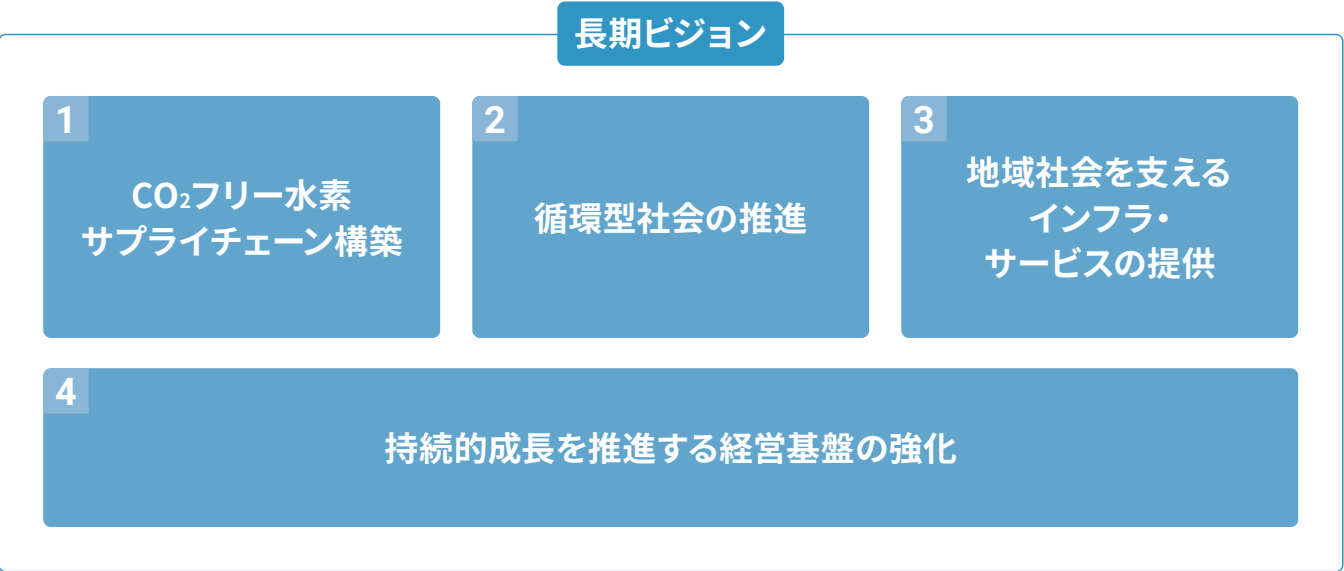
2023年度を初年度とする5カ年の中期経営計画「PLAN27」を策定しています。
社会課題に対して、当社の「世の中に必要な人間となれ、世の中に必要なものこそ栄える」という企業理念に基づき、ステークホルダーに必要とされる事業を行い、「社会課題解決」と「持続的成長」に向けた事業拡大を図ってまいります。

長期ビジョン

2030年の姿を示し、4つの長期ビジョンを掲げています。
この長期ビジョンの実現を確かなものにする重要な期間として「PLAN27」を位置付けています。

2030年の姿

「住みよい地球」の実現に貢献し続ける企業グループ



「PLAN27」

テーマ

水素エネルギー社会の実現に向けて

基本方針

「社会課題解決」と「持続的成長」に向けた事業拡大

経営数値目標		
営業利益	ROE	ROIC
650 億円	10 %以上	6 %以上

重点施策

水素戦略

- 脱炭素関連の需要拡大を捉えた液化水素ビジネスの拡大
- CO₂フリー水素サプライチェーンの構築

脱炭素戦略

- 低・脱炭素ソリューション事業の推進による事業拡大
- 脱炭素社会の実現に向けた投資

国内エネルギー・サービス戦略

- LPガスの事業インフラを活用したシェア拡大流通合理化
- 地域の社会課題解決に貢献するサービスの提供

海外戦略

- 各セグメントの強みを生かし、各地域の事業を拡大

非財務戦略

気候変動への対応

2030年度
当社グループ(国内)のCO₂排出量
50%削減
(2019年度比)

人材戦略

人材の獲得・成長・活躍を通じて組織の成長という好循環を生む

女性管理職比率 10 %以上
社員1人あたり年間研修費用 150 千円
男性育児休業取得率 100 %

技術戦略

「ガス&エネルギー」の拡大に欠かせない技術・保安力を強化する

専門性

技術力 知財戦略

投資の内訳

	投資額	投資内容
成長投資	4,200 億円 [※]	
重点施策	3,200 億円	●CO ₂ フリー水素サプライチェーン構築 ●低・脱炭素ビジネス推進 ●国内エネルギー事業拡大 ●海外での成長投資
基盤事業	1,000 億円	●国内エアセパレートガス供給能力拡大 など
保守・修繕	500 億円	●LPガス工場の修繕 など

※コスモエネルギーホールディングス(株)の株式取得にかかる投資は含まれておりません。



代表取締役会長

牧野 明次

代表取締役 社長執行役員 兼 CEO

間島 寛

「世の中に必要とされる企業」であり続けるために 新たな価値の創出に努め社会に貢献していきます

1930年の創業以来、当社は「世の中に必要な人間となれ、世の中に必要なものこそ栄える」という企業理念を掲げ、くらしや産業にエネルギー、産業ガス・機械、マテリアルなど幅広い商品・サービスをお届けしています。その根底にあるのは、これからの社会に求められる新たな価値を創造することで社会に貢献したいという思いです。当社はこうした理念を原点に、社会課題の解決を通じて持続的な成長を実現することを、事業推進の原動力としています。

当社は1941年から水素を究極のクリーンエネルギーと位置付け、水素エネルギーの普及に向けた歩みを進めてまいりました。1970年には「住みよい地球がイワタニの願いです」をスローガンに掲げ、SDGsの達成や2050年カーボンニュートラルの実現に向け取り組んでいます。

水素エネルギー社会の実現に向けて、「水素バリューチェーン推進協議会」では、当社は共同代表の一員として「水素大動脈構想」や「水素1%調達宣言」を提言し、水素需要の創出と社会実装の加速に向けた取り組みを進めています。また、「Hydrogen Council(水素協議会)」においても主要会員として活動し、世界各国の企業と連携しながらグローバル規模での水素の利活用促進に取り組んでいます。

社会実装を支えるインフラ整備にも注力しています。当社とコスモ石油マーケティング株式会社の出資会社である岩谷コスモ水素ステーション合同会社では、FCトラックやFCバスなど商用車向け水素ステーションの整備を進めており、「岩谷コスモ水素ステーション平和島」や「岩谷コスモ水素ステーション有明自動車営業所」を開設しました。2027年度内には東京都江東区新砂に新たなステーションを開所する予定です。

水素利用拡大のためには、安定的かつ大規模な供給体制の構築も不可欠です。CO₂フリー水素サプライチェーンの確立

に向けては、NEDOのグリーンイノベーション基金の助成を受け、「液化水素サプライチェーンの商用化実証」に協業各社と共に取り組み、世界に先駆けた大規模な水素の液化・輸送技術の確立を目指しています。

当社の事業基盤であるLPガス事業においては、全国約340万世帯のお客さまにLPガスを供給し、安定供給や保安、お困りごとの解決など地域貢献を通じてくらしを支えています。また、LPガスに水素を混合した導管供給や、グリーンLPガスの合成研究、油燃料からLPガス・LNGへの燃料転換など、脱炭素社会実現に向けた取り組みも進めています。これからもお客さま・地域から選ばれる「エネルギー生活総合サービス事業者」への進化を続けてまいります。

また、重要鉱物資源の安定供給体制の構築にも取り組んでいます。ノルウェーではノルディック・マイニング社への出資により高純度チタン鉱石の権益を取得しました。フランスではレアアース精錬事業者であるカレマグ社への出資を通じて長期供給契約を締結し、オーストラリアではミネラルサンド事業を展開するコバーン社の買収により新たな鉱区を獲得するなど、供給体制を強化しました。今後も重要鉱物資源の権益確保を進めるとともに、調達先の多様化を通じて安定供給体制の構築に努めてまいります。

2024年4月に資本業務提携契約を締結したコスモエネルギーホールディングス株式会社とは、コスモ石油株式会社千葉製油所での新たな液化水素製造プラント建設検討や、SAF製造に伴うグリーンLPガスの製造・供給スキームの検討など、連携を進めています。

来たる100周年、その先の飛躍に向けて、当社はお客さま、株主・投資家の皆さま、お取引先、地域の皆さま、そして社員に新たな価値を提供し続け、持続的な成長を目指してまいります。

3つの事業フィールド

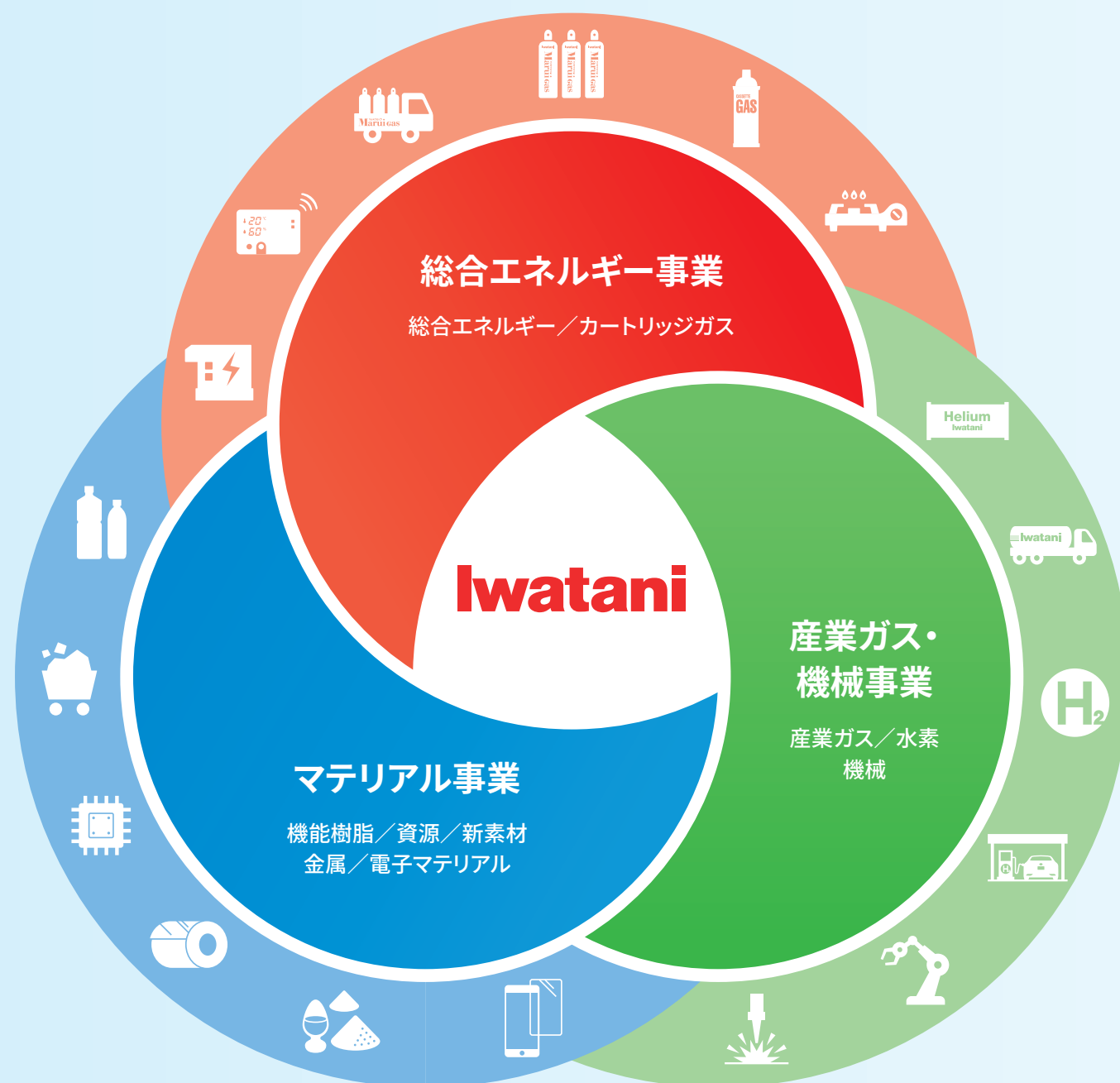
イワタニは「ガス&エネルギー」を中心に、

総合エネルギー事業

産業ガス・機械事業

マテリアル事業

の3つの事業を展開しています。



総合エネルギー事業



総合エネルギー

家庭用・業務用LPガス「MaruiGas」／工業用LPガス／都市ガス
電気／LNG／灯油／LPG供給設備／LNGサテライト設備
ボイラ／ヒートポンプ／グリーン電力
LPガス非常用発電機／GHP／エネファーム／業務用給湯器
高機能換気設備／太陽光発電（PPA含む）／蓄電池／ガス警報器
イワタニゲートウェイ／炊き出しセット／オートガススタンド

カートリッジガス

カセットこんろ・ボンベ／カセットガス関連商品
アウトドアブランド「FORE WINDS」／ミルサー
家庭用洗剤「ALALA」／宅配天然水「富士の湧水」／健康食品

産業ガス・機械事業



産業ガス

酸素・窒素・アルゴン／炭酸ガス／ヘリウム／アセチレン
アンモニア／冷媒ガス／重水素／ハイドロカット
高圧ガス供給設備／タンクローリー

水素

液化水素・圧縮水素
液化水素ローリー／液化水素タンク
水素供給設備／水素ステーション

機械

接合切断技術／ロボットシステム／電子部品製造装置
半導体・自動化関連設備／環境関連装置／医薬関連装置
鍛圧・板金機械／工作機械／粉末成形装置／コンプレッサ

マテリアル事業



機能樹脂

PET樹脂／アルミ触媒PET樹脂／バイオマスPET樹脂
バイオマスPP・PE・PS樹脂／汎用樹脂／エンブラ樹脂／樹脂成形品

資源

ミネラルサンド（ジルコン・チタン鉱石）／バイオマス燃料（PKS・木質ペレット）
耐火物原料／金属粉・カーボン材料

新素材

レアメタル原料／レアアース／ナノ材料／セラミックス成形品
その他電子関連材料

金属

ステンレス／アルミニウム／銅・銅合金／機能性アルミ箔
高合金・ニッケル合金／高機能ステンレス箔／金属加工品／再生金属

電子マテリアル

電池材料（コバルト・リチウム・マンガン他）／電池用部材
ディスプレイ用機能性フィルム

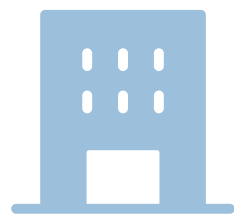
5分でわかるイワタニ

2026年3月31日現在

イワタニってどんな会社？

創業

1930年



1930年に岩谷直治が「岩谷直治商店」として創業。溶接棒やカーバイドなどの販売からスタートしました。

資本金

350億96百万円



2020年、資本金が200億円から350億円となりました。

拠点数

国内

47カ所

海外

75カ所



海外での事業展開を強化しており、さまざまな分野でグローバルに事業を行っています。

連結従業員数

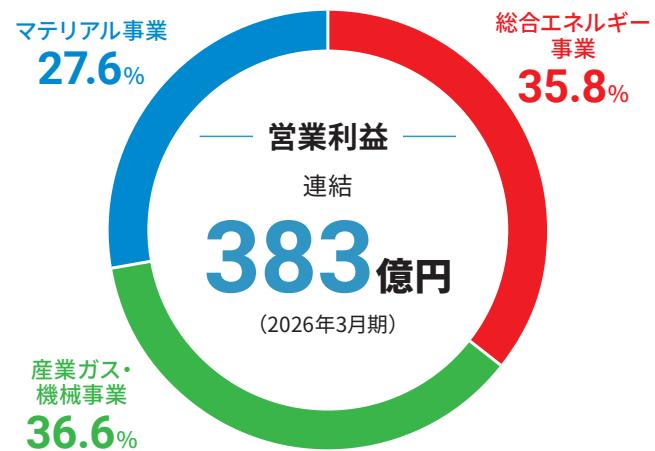
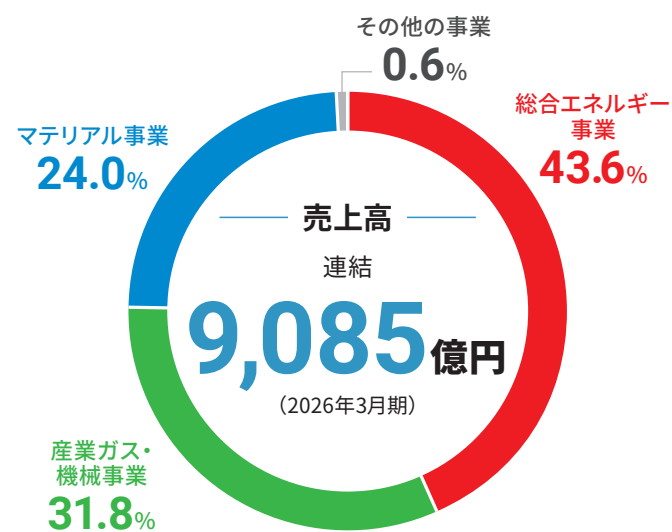
12,113名

グループ会社数

うち連結子会社

215社 100社

売上・営業利益



※その他調整額を含んでおりません。

イワタニのNo.1

家庭用LPガス

小売

121万世帯



1953年、当社は日本で初めて家庭用プロパンの全国販売を開始しました。直売顧客数は121万世帯で、国内トップシェアとなっています。(自社調べ)

LPGセンター

一次・二次・三次基地数

118カ所



くらしに欠かすことのできないLPガスの安定供給のため、輸入からご家庭までお届けする一貫供給体制を全国規模で構築しています。(自社調べ)

カセットこんろ・ボンベ

カセットこんろ

カセットボンベ

3,610千台 176百万本



カセットこんろ・ボンベ 国内シェアNo.1

1969年に発売開始したカセットこんろ・ボンベは、家庭からレジャーの分野にまで需要を広げ、さまざまなバリエーションを展開し、ご家庭の食卓を支えています。

※数量は国内外年間販売数量(自社調べ)

ヘリウム

国内シェア

約50%



先端産業に欠かさない希少資源「ヘリウム」。当社はアメリカとカタールから調達し、安定した供給体制を構築しています。

※出展：ガスジオラマ2026

水素

圧縮水素+液化水素国内シェア

液化水素国内シェア

約70% 100%



1941年に水素の取り扱いを開始してから80年以上。水素エネルギー社会の実現に向け、液化水素のグローバルサプライチェーンの構築に取り組んでいます。

※オンサイト・パイピングを除く(自社調べ)

水素ステーション

国内

52カ所



燃料電池自動車や燃料電池トラックの普及拡大に向け、水素ステーションの整備を日本と米国で進めています。

バイオマスPET樹脂

国内シェア

約70%



植物由来の原料を使用した環境配慮型PET樹脂。2010年より販売開始し、国内No.1のシェアを誇っています。(自社調べ)

ミネラルサンド

国内シェア

約40% (高品位品)



1952年、日本で初めて取り扱いを開始したレアメタル資源「ミネラルサンド」は国内取扱量No.1。オーストラリアでは100%権益の自社鉱区を操業しています。(自社調べ)

低・脱炭素ソリューション

これまで培ってきた事業基盤や技術力を生かし、幅広いフィールドで低・脱炭素ソリューションを提供します。

CO₂可視化・価値化

CO₂排出量の算定・可視化サービス

企業活動におけるCO₂排出量の算定と、国際基準であるGHGプロトコルにおける自社の活動 (Scope1・2)、自社以外のサプライチェーン全体 (Scope3) のCO₂排出量を可視化できる (株) ゼロボードのクラウドサービス「Zeroboard」を、製造業を中心としたお客さまに提供しています。



カーボンオフセットガスの提供

CO₂削減量を環境価値化する自社の取り組み「Iwatani J-クレジットプロジェクト」で創出、または外部調達したカーボンクレジットを燃料用ガスに付加した「カーボンオフセットガス」を提供しています。CO₂排出量の少ないエネルギーへの転換と、環境価値の有効活用を進めていきます。



エネルギー

LPガス・LNG への燃料転換

大幅なCO₂削減をするためには、CO₂排出量の少ないエネルギーへの転換が最適です。重油や灯油からLPガス・LNG への燃料転換することで、CO₂排出量を15～30%程度削減することができ、省エネや低・脱炭素につながることから補助金の取得も可能です。



水素のエネルギー利用

水素の可能性にいち早く着目し、圧縮水素のシェアは国内トップ。液化水素においては日本唯一のメーカーとして100%のシェアを有しています。水素ステーションの建設サポートや、純水素型燃料電池、水素ボイラの提案、LPガスに水素を混焼する実証試験なども行っています。



原材料

バイオマスPET樹脂、バイオマスPP・PE・PS樹脂の提供

サトウキビの搾りかすである廃糖蜜や、木材由来のバイオマスMEGを原料とし、PET樹脂組成の約30%を植物由来品で構成したバイオマスPET樹脂や、廃棄物・残渣油などの再生可能資源を利用するバイオナフサを使用したバイオマスPP・PE・PS樹脂の提供を行っています。



再生金属原料の提供

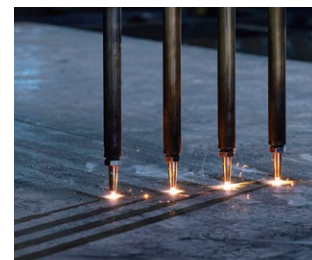
使用済みの電子部品や回路基板には、銅や貴金属が多く含まれており、再生金属原料としての価値を有します。また、採掘工程がない再生金属原料からの金属製造はCO₂排出量を大幅に削減することができます。当社は海外から再生金属原料を安定的に調達し精錬企業に供給しています。



生産プロセス

切断用ガスのCO₂削減「ハイドロカットシリーズ」

水素切断用プレミックスガス「ハイドロカットシリーズ」は、水素のイワタニがお届けするクリーンで安全な切断用ガスです。ハイドロカット60はアセチレンガス、ハイドロカット90はプロパンガスの代替として、従来よりもCO₂の排出量を大幅に削減することが可能となります。



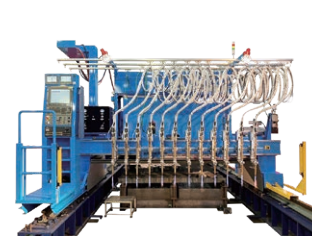
バーナーや工業炉のCO₂削減

純酸素バーナーなどを用いた酸素富化燃焼は、空気での燃焼に比べ、燃料のエネルギーを有効に利用できるため、火炎温度も高く、生産性の向上や時間短縮など省エネ化を図ることができます。バーナーのシステム設計、燃料の供給まで一貫した体制でサービスを提供しています。



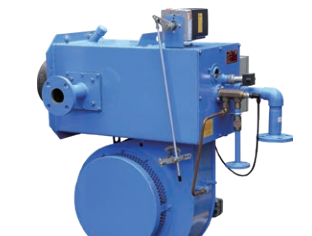
水素切断機によるCO₂削減

当社は、さまざまな製造の現場に向けた各種設備を長年にわたり取り扱ってきました。コータキ精機 (株) 製の水素切断機は、水素100%を使ったガス切断が可能となり、切断時のCO₂排出量ゼロを実現、サプライチェーンにおけるCO₂削減に貢献します。



水素混焼バーナーによるCO₂削減

水素混焼バーナーは0～100%の任意の割合で水素の混焼比率を設定でき、CO₂削減を最適なコストバランスで実現します。自動車、金属、ガラス、化学、食品など幅広い業界において低・脱炭素に貢献できます。



ユーティリティ

蒸気・温水ラインの省エネ

ガス焚きの高効率蒸気ボイラはボイラ効率が最高102%^{*}、高効率な潜熱回収型温水ボイラは最高105%^{*}と油焚きと比較して効率高く、省エネ・省コストにつながります。放熱ロス削減やシステム全体の効率改善、蒸気・温水ラインの見直しなどの診断・提案が可能です。
※参照：当社取扱メーカー カタログ値



圧縮空気の省エネ (エアコンプレッサ)

小型から大型、スクリー式・ターボ式などさまざまな機種の取扱経験があり、最適な機種の選定や最適稼働のための台数制御、省エネ診断など、エアの無駄をなくす提案が可能。コンプレッサ本体だけでなく、周辺機器のドライヤーの効率化など総合的な省エネ提案を行います。



排ガス浄化装置の省エネ

当社は、大気汚染、水質浄化、廃棄物処理と環境保全に向けた各種設備を長年にわたり取り扱ってきました。蓄熱燃焼式排ガス浄化装置 (RTO) は、ハニカム蓄熱体の高い熱交換率により省エネ、CO₂削減に貢献しています。



再生フロン・自然冷媒の提供

国際的な環境規制により、地球温暖化係数の高いフロンの生産量・消費量を段階的に引き下げることが決定しています。2029年には基準値の70%を削減する必要があり、再生フロンや自然冷媒である高純度炭酸ガス (R744)、高純度プロパン (R290) が注目されています。当社は、地球環境に配慮した再生フロンや自然冷媒を提供し、CO₂排出量の削減に貢献します。



脱炭素社会で注目を浴びる
究極のクリーンエネルギー

水素

燃料電池や半導体製造、ロケットの燃料など、環境・ハイテク業界をはじめさまざまな分野で利用される「水素」。
水素はその環境性の高さから、化石燃料に代わるクリーンエネルギーとして社会を変える力を秘めています。
当社は、産業用途の液化水素供給を日本で初めてスタートさせ、将来の水素需要増大への対応や、CO₂フリー水素製造
実証など数々のプロジェクトや社会実証を通じて、水素エネルギー社会のインフラ整備を進めています。



ハイドロエッジ (大阪府堺市)

水素のパイオニア

当社は1941年からいち早く水素の可能性に着目し、水素の製造、サプライチェーンの構築、用途開発を進め、日本の水素利用の拡大に貢献しています。圧縮水素のシェアは国内トップ。液化水素は日本唯一のメーカーとして100%のシェアを有しています。世界最大級の生産能力を誇る「(株)ハイドロエッジ」の他、千葉県市原市の「岩谷瓦斯(株)千葉工場」、山口県周南市の「山口リキッドハイドロジェン(株)」の3拠点体制で全国への安定供給を行っています。これらの工場で製造された液化水素は、宇宙ロケットの燃料用途をはじめ、国内のエレクトロニクス・化学・金属・ガラスなど100社以上のお客さまや、純水素型燃料電池や水素ボイラなどのエネルギー利用、そして全国の水素ステーションに供給されています。



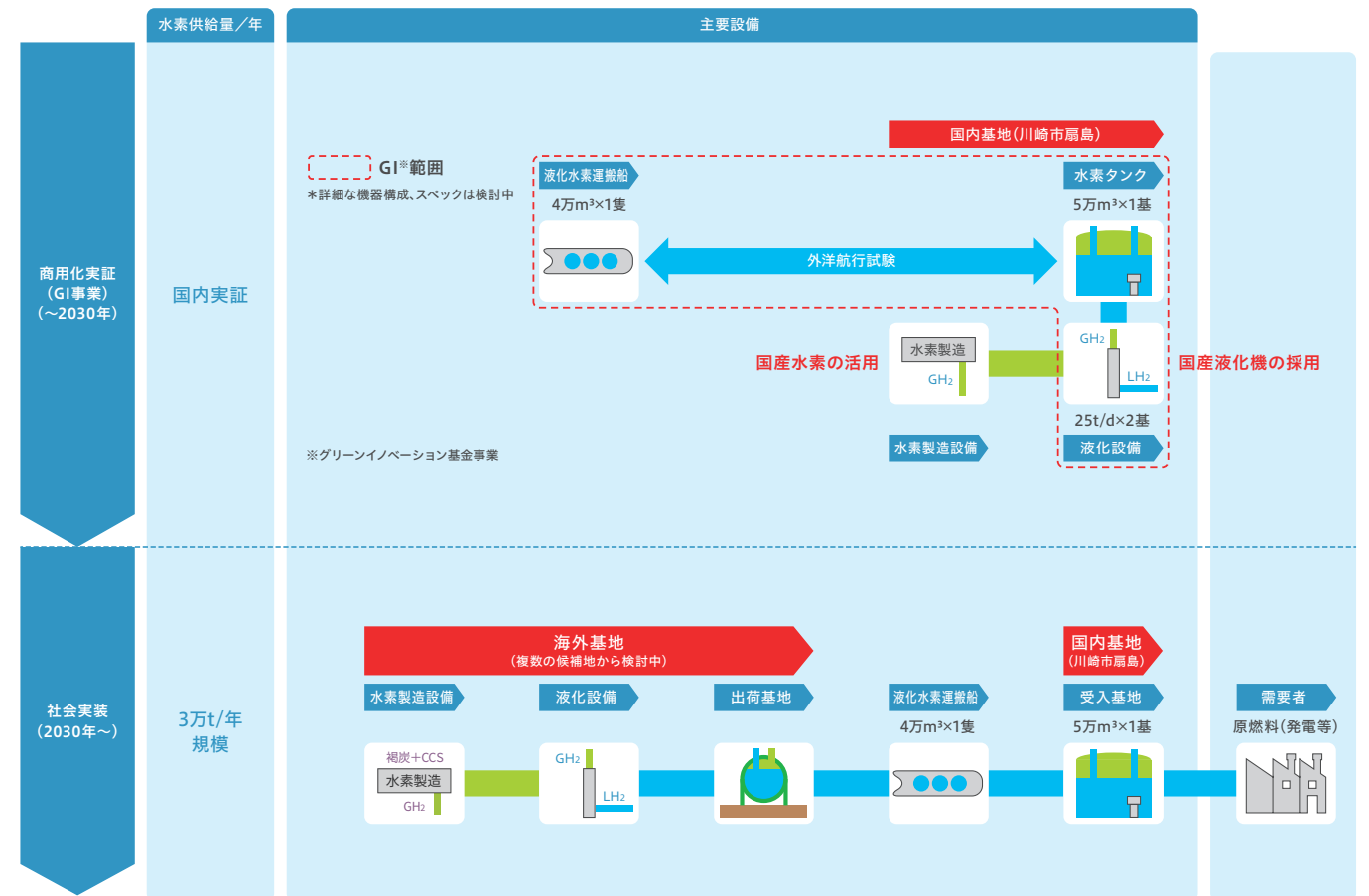
1960年に開発した水素トレーラー



水素燃料電池船「まほろば」

グローバル液化水素サプライチェーンの商用化に向けた実証事業プロジェクト

当社では、脱炭素社会に向けた水素エネルギー社会の実現を目指し、CO₂フリー水素のグローバルサプライチェーン構築に向け取り組みを進めています。具体的な取り組みとしては、日本水素エネルギー(株)にて、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)による「グリーンイノベーション基金事業/大規模水素サプライチェーンの構築プロジェクト」の一環として、大規模な水素の液化・輸送技術を世界に先駆けて確立し、大型液化水素サプライチェーンを構築する商用化実証事業を行います。このプロジェクトの中で、当社は国内基地の運用やローリー出荷の検討を担います。



燃料電池商用車向け水素ステーション拡大の取り組み

当社は、燃料電池商用車(バス・トラック)向けの水素ステーションを拡大しています。コスモ石油マーケティング(株)と共同で設立した岩谷コスモ水素ステーション合同会社を通じ、2024年4月には「岩谷コスモ水素ステーション平和島」、2025年4月には「岩谷コスモ水素ステーション有明自動車営業所」の営業を開始しました。さらに、2027年度には東京都江東区新砂での水素ステーションの開所を予定しており、首都圏における燃料電池商用車への安定供給体制を構築します。また、(一社)水素バリューチェーン推進協議会が主導する「水素大動脈構想」に賛同し、地域の産業構造や交通インフラに応じた水素ステーションの整備を本格化していきます。これらの水素供給ネットワークの構築を通じて、水素エネルギー社会の実現と脱炭素社会の形成に貢献してまいります。



岩谷コスモ水素ステーション平和島



岩谷コスモ水素ステーション有明自動車営業所



コスモ石油(株)千葉製油所

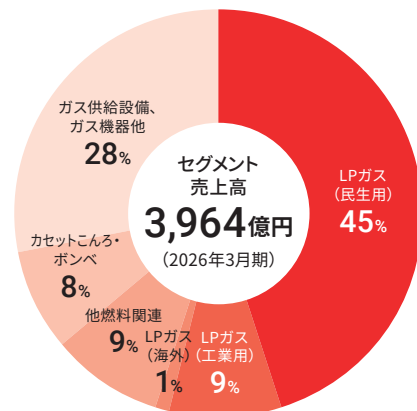
液化水素の第4プラント建設

当社として4番目となる液化水素工場の建設について、コスモエネルギーホールディングス(株)と共に、コスモ石油(株)千葉製油所内を候補地として検討しています。今後見込まれている脱炭素に向けた水素需要の拡大に応えるべく、高品質な液化水素を安定的に供給するために、2029年度の操業開始を目指します。

くらしと社会を見つめ
届けるべきものを見いだす

総合エネルギー

LPガスのリーディングカンパニーとして輸入から供給までの一貫体制を構築し、設備施工・メンテナンスまでトータルサービスを提供します。さらに、カセットこんろ・ボンベや「富士の湧水」「イワタニゲートウェイ」など、くらしを豊かにする商品やサービスも展開しています。



堺LPG輸入ターミナル(大阪府堺市)

エネルギー生活総合サービス事業者への進化を目指す

国内No.1※の事業基盤

当社のLPガスブランド「MaruiGas」は、全国のご家庭にご利用いただいており、そのうち、直売顧客数は121万世帯で、小売部門・卸売部門において国内トップシェアとなっています。全国約430力所の営業・配送拠点と24時間365日有人で監視する保安センターを保有し、きめ細やかで質の高いサービスを提供しています。
※2026年3月末現在(自社調べ)



燃料転換の推進

重油や灯油からLPガス・LNGへの燃料転換をすることで、CO₂排出量を15～30%程度削減でき、省エネや低・脱炭素につながることから補助金の取得も可能です。当社では毎年全国各地で多くの燃料転換の実績があり、提案から施工、ガス供給、メンテナンスまでワンストップで対応します。



J-クレジット制度を活用したサービス

国が主導するJ-クレジット制度を活用し、お客さまのCO₂削減活動をより一層、推進・サポートする「Iwatani J-クレジットプロジェクト」を創設しています。本プロジェクトに加入したお客さまは、燃料転換、省エネ機器の導入などにより削減したCO₂排出量を当社が取りまとめて手続きすることで、認証手続きの手間やコストをかけることなく環境価値化することが可能となり、当社はCO₂削減量に応じて、対価を還元するサービスを提供しています。

IoTプラットフォーム「イワタニゲートウェイ」

ガス警報器に情報ネットワーク機能を付加したイワタニゲートウェイをプラットフォームとし、当社が全国に有するLPガスの事業基盤と融合することで、地域の社会課題解決に貢献する新サービスの提供に取り組んでいます。ガスの見守りサービスだけでなく、高齢者や子供の見守りや買い物代行サービス、介護が必要となる前段階の虚弱状態であるフレイルのリスクを検知するサービスなど、新たな取り組みを進めています。

LNG(液化天然ガス)

全国の電力・都市ガス会社などと提携し、全国規模でLNGを供給しています。全国各地でローリー車を保有するため、災害などの有事の際にも他エリアからのバックアップ供給も可能です。また、舞鶴市や甲賀市ではLNG地域導管事業も行うなど、地域のエネルギー供給の一翼を担っています。



エネファーム

LPガスや都市ガスから水素を取り出して、空気中の酸素との化学反応により電気をつくる家庭用燃料電池で、発電時に発生する熱でお湯も沸かします。エネルギー効率が高く、CO₂排出量を大幅に低減でき、断水時には貯湯タンクから生活用水を取り出して使うこともできます。



カセットガス関連商品

1969年に発売開始した「カセットこんろ」は、家庭からアウトドア、さらには防災までニーズを広げ、国内のみならず米国やアジア地域を中心とした海外にも展開しています。「カセットガス」が生活を彩る必需品となることを目指し、カセットこんろとストーブが1台2役となった防災商品など、ラインアップを拡充しています。



GHP(ガスヒートポンプ)

室外機のコンプレッサをガスエンジンで駆動し、ヒートポンプによって冷暖房を行う空調機。消費電力はEHP(電気式ヒートポンプ)の約1/10となり、電気のデマンド抑制に最適です。また、電源自立型のGHPでは、停電時にバッテリー電源で運転を開始し、空調や照明などの継続使用が可能となります。



24時間監視システム「テレセーフ」

ご家庭でのガス漏れや燃料器具の長時間使用などをイワタニコールセンターで24時間365日有人監視します。緊急情報を察知すると、お客さまへの連絡と同時にMaruiGas販売店に通報し、ご家庭での事故を事前に防止するシステムです。また、イワタニゲートウェイとの連携も可能です。



家庭用洗剤「ALALA」

ALALAシリーズは「天然パームヤシ油」由来の洗浄成分で、人にも地球にもやさしい家庭用洗剤。手肌にやさしい自然派のブランドとしてハンドソープから食器用洗剤、ボディソープ、薬用入浴液までラインアップを展開しています。



LPガスによる災害対策

LPガスは災害に強い分散型エネルギーです。停電時に電気を供給するLPガス非常用発電機、災害時の調理器具として大容量の炊飯器や調理鍋、強火こんろをセットとしたLPガス専用炊き出しセットを取り扱っています。公共施設、福祉施設、病院、学校、工場などの災害対策として導入いただいています。



電力事業

2016年に「イワタニでんき」ブランドで家庭用電力販売市場に参入。北海道、関東首都圏、中部圏を中心としたMaruiGasのお客さまを対象に、LPガスとのセット割引などお得なメニューを提供しています。

都市ガス事業

2017年4月の都市ガス小売全面自由化により、お客さまが都市ガス会社を自由に選択できるようになりました。当社は、全国のLPガスネットワークや長年培ったガス機器保安ノウハウを生かし、大手電力会社と提携し、ガス機器の保安点検や修理、販売などを行っています。

宅配天然水「富士の湧水」

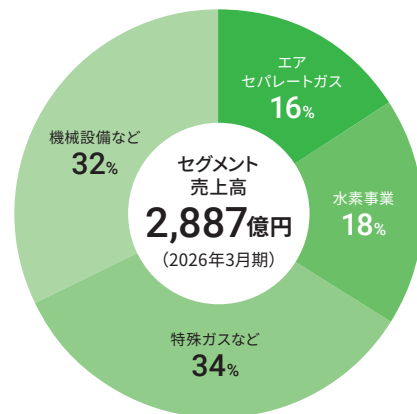
自然豊かな富士山北麓より採水したバナジウムを多く含む天然水「富士の湧水」。徹底した品質管理と、空気に触れにくい使い切り容器「D-パック」で、おいしい天然水を確かな安全と共にお届けします。賞味期限は2年で、災害時の備蓄水としても活躍します。



技術力とガス・設備を組み合わせた総合力で
最適なソリューションを

産業ガス・機械

エアセパレートガス（酸素・窒素・アルゴン）や炭酸ガス、ヘリウム、水素、半導体材料ガス、医療用ガスなどの産業ガス事業と、各種ガス製造・供給設備、溶接用ロボット、FAシステム、溶接装置、電子部品製造装置、環境機器などの機械事業を展開。ガスと機械の幅広いラインアップにより、お客さまに最適なソリューションを提供します。



岩谷瓦斯(株) 甲府工場(山梨県甲府市)

産業ガスと機械事業で実現するトータルソリューション

確かな調達力、国内No.1*のヘリウムサプライヤー

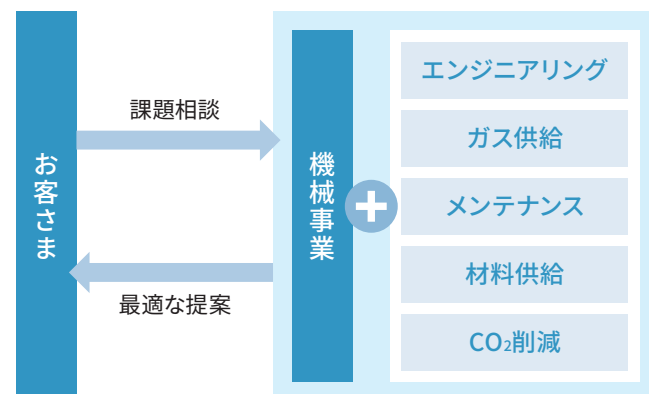
ヘリウムは、沸点-269℃という極低温特性や高温域でも不活性である特性があり、先端技術や医療に欠かせない希少な天然資源です。当社は直輸入権益を得たカタールおよび米国の2カ国から調達し、安定した供給体制を構築しています。東京ヘリウムセンターと大阪ヘリウムセンターの国内2拠点に加えて、中国・東南アジアでの拠点を増強しており、ヘリウムの安定的かつ効率的な供給を実現しています。

※出典：ガスジョオラマ2026



機械事業を起点とした事業の広がり

機械事業では、産業ガスに関わる設備だけでなく、半導体製造設備や各種ロボットなど豊富にラインアップしています。お客さまの生産プロセスに関するさまざまなニーズにお応えし、機械設備と併せて、ガス供給やメンテナンス、材料供給などについても最適な提案を行い、他社にはない事業展開を行っています。



エアセパレートガス

酸素・窒素・アルゴンは製造業や医療で利用されているガスで、当社は国内外で生産・供給体制を拡充し、安定供給で社会を支えています。ローリー車による輸送や、利用場所にてガスを製造し供給するオンサイト供給など、ニーズに合わせた提案をしています。また、海外展開も米国・アジアへと積極的に進めています。



再生医療・陸上養殖

成長産業の再生医療と陸上養殖分野での事業拡大に取り組んでいます。細胞凍結や低温輸送で-150℃以下の環境を維持する液体窒素や、魚介類の成長促進を目的とした酸素ガスの供給を行っています。中央研究所では、細胞培養の研究や魚介類の育成ノウハウを積み上げ、ベンチャー企業との共同研究を通じ新技術・新用途の開発を行っています。



ロボットシステム

製造工程に合わせたロボットシステムの提供はもちろん、システムに必要なハンドツールや周辺機器なども総合的に提供します。拡大を続ける産業用ロボット市場において、独自のノウハウを生かし、さまざまな製造現場の自動化、無人化に貢献します。



炭酸ガス・ドライアイス

当社では大気中の炭酸ガスを増加させず、石油精製やアンモニア製造などの化学プラントから副生された高純度の炭酸ガスを液化・精製し販売をしています。炭酸ガスの用途は溶接、飲料をはじめ、製鋼、化学工業原料から農業分野にまで大きく広がっています。また、ドライアイスは食品冷却や冷凍輸送、プラスト洗浄、薬品の低温輸送など、幅広く活用されています。



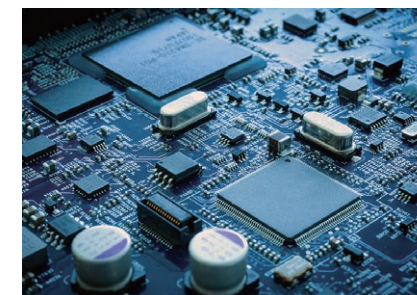
各種ガス供給機器製造

低温液化ガスの貯槽やタンクローリーなど低温機器の製造・販売事業を展開。液化水素をはじめ、極低温ガスメーカーとして培ってきた低温技術を基本に、お客さまに最適な輸送方法、貯蔵方法、供給設備を提案します。昨今では脱炭素につながる燃料として、アンモニア供給設備の設計、製造、販売事業にも注力しています。



半導体・自動化関連設備

半導体製造装置や部材だけでなく、工場全体の自動化・最適化につながるトータルシステムを提案します。半導体や電子部品などの技術革新に対し、幅広い情報力と長年培ったノウハウを生かし、トータルシステムや新サービスの開発にも取り組んでいます。



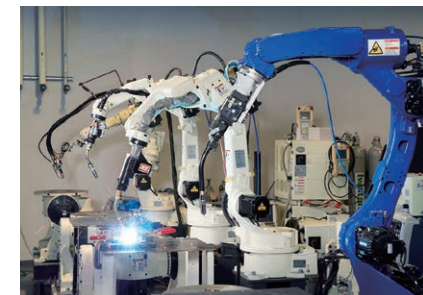
重水素ガス

重水素は水素の同位体で、半導体などのエレクトロニクス、光ファイバー、化学など、さまざまな分野で用いられています。当社は国内初となる重水素の商業生産を開始し、国内にて安定した供給体制を構築。半導体業界のご要望にお応えできる品質管理を行っています。



溶接・切断技術

アーク溶接、レーザー溶接、抵抗溶接、プラズマ溶接など多種多様で高品質な溶接を提案します。中央研究所の溶接デモンストレーションルームでは、多数のシールドガス・溶接機・溶接ワイヤを取りそろえており、さまざまな溶接の総合提案を実施し、溶接課題を解決します。



医薬関連製造装置

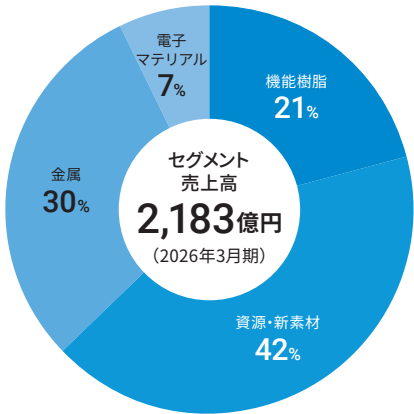
医薬品や化粧品品の製造、包装工程で必要となる機械、資材、エンジニアリング、サービスを国内やインドネシア、ベトナムをはじめとするアジア諸国などに提供しています。お客さまの視点に立って製造工程の改善につながる高品質かつ最先端の商品とサービスを提供します。



ニッチ市場は小さいとは限らない
素材から大きく育てる

マテリアル

ミネラルサンドなどの資源開発や用途開発に早くから取り組み、環境・エレクトロニクス・自動車産業に不可欠な原材料の調達・開発にも注力。さらに、循環型社会を見据えた環境商品や、バイオマス燃料の取り扱いにより、脱炭素社会の実現に貢献しています。



新市場を切り拓き、グローバルに事業を展開

重要鉱物資源の確保

鉱物資源は、脱炭素社会の実現に向けて普及が見込まれる再生可能エネルギー関連機器や電気自動車などに必要不可欠です。これらの資源は産出国に偏りが見られるため、調達ソースを多様化し、安定供給することが喫緊の課題となっています。当社は、旺盛な海外需要に応じた調達・生産機能の拡充を図るため、ノルウェーにあるノルディック・マイニング社に出資しています。ここで生産される天然ルチールは、CO₂排出量が同業他社に比べて少なく、市場から高く評価されており、2026年度から出荷が開始される予定であり、当社は日本向けに安定供給します。さらに、レアアース事業ではJOGMECと共同でフランスのレアアース精錬会社へ出資しており、2027年からの商業生産開始に向けて工場建設を進めています。同社が生産するレアアースの50%を当社が長期契約で調達する予定です。これにより、日本向けレアアースの供給を増強します。

先端材料の開発

大学やスタートアップ企業と共同で、需要拡大が見込まれるナノサイズの材料開発からスマートフォンや車載ディスプレイに使用される新素材、二次電池に使用される部品など先端材料の開発にも取り組んでいます。

環境ソリューション事業

低環境負荷素材の販売に加え、サプライチェーンの多様化、調達力の強化にも取り組んでいます。これまで培った国内外の取引先との強固なネットワークを生かし、商品開発を進め、循環型社会の構築に向けて積極的に取り組んでいます。

- バイオマスPET樹脂やアルミ触媒PET樹脂を取り扱っています。
- 国内バイオマス発電所へバイオマス燃料を供給。田原バイオマス発電所事業では資本参画もしています。
- 二次電池の正極材料として、コバルト、リチウム、ニッケルなどを取り扱っています。

金属加工

ステンレス・アルミ・高合金を中心とした材料や加工品を国内外の事業会社を通じて、自動車や空調、電子、医療、環境などの成長分野へ供給。高機能材料や加工品の取り扱いを通じ、SDGsの達成や脱炭素社会の実現に貢献します。また、2025年4月にタイのプレスメーカーであるバンコクサンヨースプリング社を買収し、東南アジアの金属加工事業の拡大に取り組んでいます。



バイオプラスチック原料

ペットボトルなどの材料となるバイオマスPET樹脂をはじめ、バイオマスPP・PE・PS樹脂を本格的に市場へ投入しています。特にバイオマスPP樹脂については、世界唯一となる物理的分離品の取り扱いを強化。また、リサイクル性の高いアルミニウム触媒PET樹脂の取り扱いにも注力しています。



ミネラルサンド(ジルコン、チタン鉱石)

半導体、セラミックスなどに使用されるジルコン、および顔料、溶接材料などに使用されるチタン鉱石は、長年にわたり国内トップシェア[®]。世界最大手(南ア・カナダ)からの輸入販売に加え、豪州では自社鉱区を操業するとともに、植林事業も手掛けています。また、ノルウェーではグリーンチタン鉱石事業に出資し、調達力の強化に取り組んでいます。
※2026年3月末現在(自社調べ)



レアメタル・無機ナノ材料

半導体、電子部品、化学触媒、光学などを中心としたさまざまな分野へ、各種レアメタル、レアアース化合物の供給やセラミックス成形品の販売を行っています。また、大学やスタートアップ企業と共同で、将来の需要拡大が期待されるナノサイズの材料やパワー半導体用途の新素材の開発、脱炭素につながる触媒の開発などにも取り組んでいます。



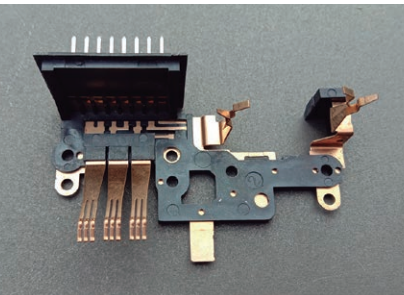
プラスチック原料・機能樹脂製品

中国・東南アジアなどに張り巡らせたネットワークを通じ、国内外でプラスチック原料ならびに樹脂製品を展開。植物由来のバイオマスPET樹脂や機能性フィルムなど、高まる地球環境保護への意識や変化する市場ニーズを的確に捉え、商材開発に取り組んでいます。



金属加工品

中国・東南アジアを中心に製造工場を設立し、メーカーポジションへの展開を進めています。今後さらに伸張する自動車やエアコン、電子部品関連業界をはじめ、多岐にわたる分野に金属加工品を開発・提案・供給しています。



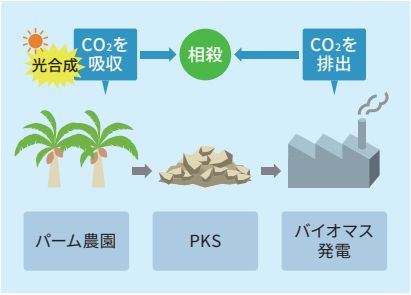
電子・ディスプレイ関連事業

スマートフォンで使用されているディスプレイや電子部品には、当社が取り扱う機能性フィルムや電子材料が多数採用されています。市場拡大が見込まれる半導体や車載ディスプレイにも対応する、新しい素材の開発も進めています。



バイオマス燃料

石炭の代替として注目される木質ペレットやPKS(パームヤシ殻)をインドネシア、マレーシアから輸入し、国内のバイオマス発電所へ供給しています。高品質なPKSを提供するため、中央研究所で発熱量や水分値などの項目を分析し、独自の品質管理を徹底しています。



ステンレス・アルミ・高合金

国内ではイワタニステンレス会を中心に全国規模で加工・在庫・流通のネットワークを構築。ユーザーの細やかなニーズに対応すべく、機動力を発揮できる体制を確立しています。また、海外ではスマートフォンや自動車部品など成長市場への販売に注力しています。



電池材料関連事業

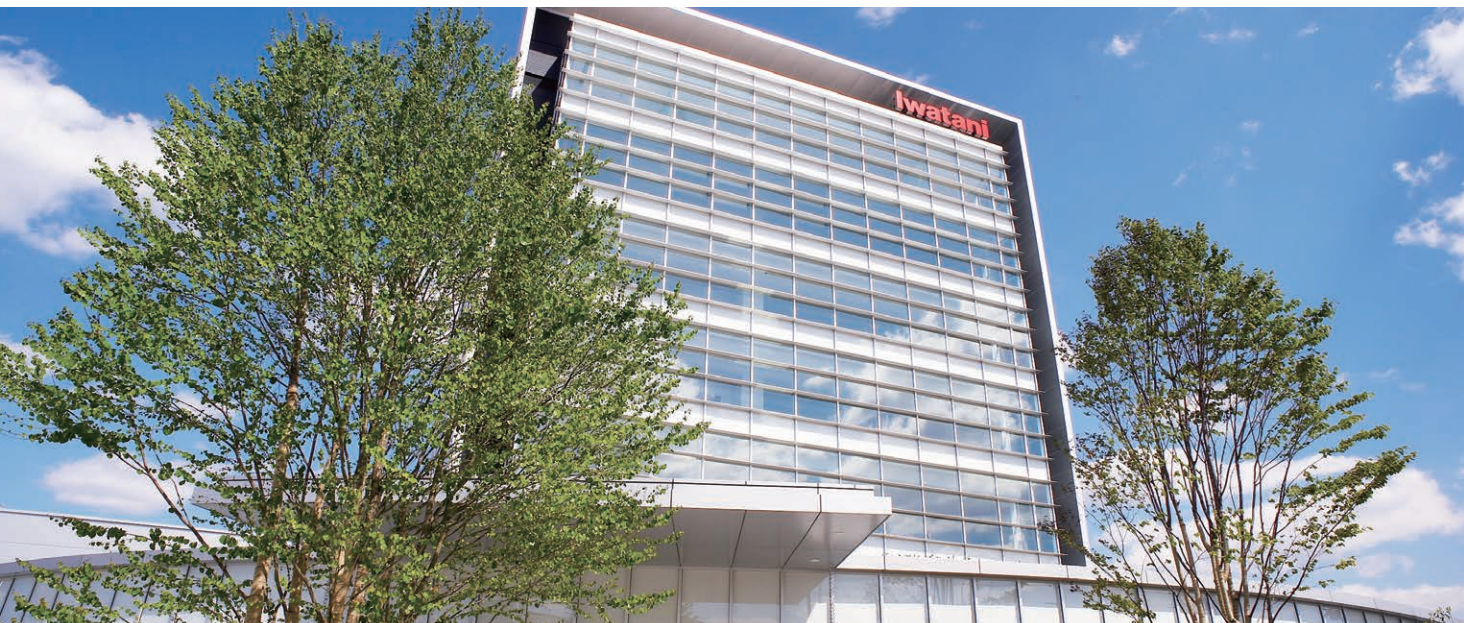
次世代自動車用途で注目される「二次電池」。その正極材料として、リチウム・コバルト・マンガンを海外から調達し販売しています。また、電池セル間の応力緩和パッドや、消火シート、バスバー[®]部品、金属加工品など特徴のある商品開発を進めています。
※自動車電装品の電気回路に使用される端子板



お客さまと共に技術の未来を発信

中央研究所

「ガス&エネルギー」を中心に多様な事業を展開してきた伊ワタニが、「明日を担う要素技術」をお客さまと共に築きあげていくために開設した研究開発センターです。最先端の各種分析機器・試験環境を整備し、社会のニーズを探る「情報力」と、ガステクノロジーをベースに長年培った独自の「技術力」で、お客さまやパートナー企業をはじめ、大学・公的機関や行政機関との連携により新技術・新商品を創出します。



バイオ関連技術

産業ガス分野で培ってきたガス応用技術と低温管理技術を活用し、再生医療分野でのコールドチェーン確立に向け、大阪大学と共同で細胞の保管・輸送技術開発を行っています。また、中央研究所内に完全閉鎖循環型の陸上養殖設備を設置。酸素ガスやLPガスを活用し、安定生産できる最適な陸上養殖システムの開発を行っています。



半導体・電子部品関連技術

半導体製造におけるクリーニングガスとして世界各国で採用されている伊ワタニの独自開発商品ClF₃（三フッ化塩素）の他、高濃度オゾンの製造・貯蔵技術や、重水素ガスの製造技術、金属ナノ粒子の製造技術を確立するなど、半導体・電子部品の製造に独自のガス技術で貢献しています。



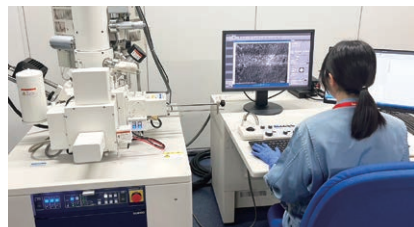
溶接関連技術

軟鋼・ステンレス・アルミなど国内外溶接メーカーのワイヤ、最新鋭の溶接機、ロボットを取りそろえた溶接デモンストレーションルームを整備。溶接機本体、溶接ワイヤ、シールドガスの組み合わせで、お客さまのさまざまなニーズにお応えする最適な溶接ソリューションを提案しています。



分析基盤技術

機器や設備の実用試験に活用できる大型実験室をはじめ、環境試験室、クリーンルームなどの多機能・多目的の実験環境を整えています。また、ナノスケールの材料分析や高純度ガス分析、半導体製造などで使用される特殊材料ガス分析、食品・衛生分野における品質管理分析など、多種多様な最新の各種高精度分析装置を整備。最先端の分析・実験環境で新技術の創出をサポートしています。



水素技術研究とクリーンエネルギー開発を加速

岩谷水素技術研究所

水素エネルギー社会の実現に向けて、これまでに取り組んできた水素関連技術の開発に加え、グリーン水素やグリーンLPガスの製造など脱炭素関連の新たな技術開発を加速・推進することを目的とした研究所です。国内外で水素の利活用に向けた技術開発や事業化検証を行う他、バイオガス技術、炭化水素を合成する研究など、脱炭素社会の実現に向けた幅広い燃料製造技術の開発に取り組んでいます。



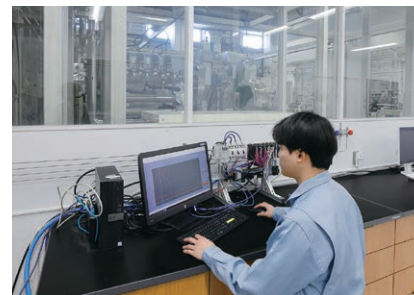
液化水素技術

国内トップレベルの液化水素試験設備を活用して、液化水素燃料時代を見据え、トラックやバスなどの大型車両向け液化水素充填技術や実用化に向けた水素流量計測技術の開発を行っています。また、液化水素の利用拡大を想定し、-253℃の液化水素の冷熱回収利用技術の実証にも取り組んでいます。



超高压水素ガス技術

最大135MPaまで水素を昇圧できる超高压水素ガス設備を活用し、金属材料などの水素適合性評価や機器の耐久性評価を通じ、水素ステーションの建設コスト低減や保安強化、規制見直しにつながる研究を行っています。また、今後の水素大量供給時代を見据えた機器開発や新技術開発にも注力しています。



クリーンエネルギー関連技術

2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、バイオマス原料やグリーン水素と二酸化炭素からのグリーンLPガス製造技術開発を行っています。さらに一般家庭に水素混合LPガスを供給する社会実証に向けた取り組みや工業炉向け水素混焼技術開発、研究所への燃料電池導入など、幅広くクリーンエネルギーの技術開発を進めています。



水素エネルギー啓発活動

水素が次世代のクリーンなエネルギーであることを体験し、知っていただくことを目的に、地方自治体やお客さまからのご要望に応え、水素エネルギーの紹介・展示を行うイベントを開催しています。水の電気分解や燃料電池ミニカー、水素ロケットの発射実験などを通して、一般の方々や子供たちに水素エネルギーへの興味と正しい理解を深めてもらっています。



サステナビリティ

「住みよい地球がイワタニの願いです」をスローガンに
水素の利活用を通じてCO₂フリー社会を実現することで
環境問題という社会的課題の解決を目指すとともに
SDGsの達成に向けた取り組みを行っています。

サステナビリティに
関する詳細は
こちらをご覧ください。



環境への取り組み

環境マネジメント
「イワタニグループ環境憲章」および「岩谷産業環境方針」を制定し、環境マネジメントシステムを構築、維持・運用しています。



社会への取り組み

社会貢献活動
文化活動やスポーツ振興、水素啓発活動を通して社会への貢献に積極的に取り組んでいます。



イワタニ企業倫理綱領

- 顧客が求める新しい価値を創造し、社会に貢献します。
- 関係法令の遵守及びその精神を尊重し、公正で自由な競争を通じ、社会的責任をはたします。
- 広く社会の共感、相互理解を得るために、積極的に企業情報を開示するとともに社会との対話を行います。
- 事業環境の変化に柔軟に対応するため、人種・国籍・性・年齢等を問わず多様な価値観を尊重し、能力を充分発揮できる環境をつくります。
- 「住みよい地球がイワタニの願いです」との認識に立った、脱炭素社会の実現及び環境との共生をめざす企業活動を行います。
- 国際的な視野に立った企業経営を行います。

ガバナンスへの取り組み

コーポレート・ガバナンス
企業理念に基づき、経営の健全性、透明性、効率性を高め、コーポレート・ガバナンスの構築に努めます。



環境省認定「エコ・ファースト企業」 CO₂フリー水素サプライチェーンの構築や循環型社会を推進

創業100周年を迎える2030年の姿を『「住みよい地球」の実現に貢献し続ける企業グループ」と設定し、CO₂フリー水素サプライチェーンの構築や循環型社会の推進に取り組むとともに、すべてのステークホルダーとの関係構築・深化を図り、社会的責任を果たすことを目指しています。この取り組みを4点にまとめ「エコ・ファーストの約束」として宣言し、環境先進企業「エコ・ファースト企業」として環境省から認定を受けています。

エコ・ファーストの約束(概要)

- ① 自社の排出するCO₂削減を進めるとともに水素事業などの拡大を通して脱炭素社会を目指します。
- ② 子どもたちの地球環境への関心と社員の環境意識の向上に取り組んでいます。
- ③ 環境金融を活用し、CO₂フリー社会への移行を進めます。
- ④ 地球環境の保全を目指した取り組みを積極的に進めます。

NHK交響楽団への事業協力

「交響管弦楽により、わが国音楽芸術の向上発展を図り、その社会文化使命を達成する」というNHK交響楽団の主旨に賛同し、1987年から特別支援企業として「N響“夏”」を中心に、地方公演や海外公演に協賛。音楽を通じ、地域と文化のふれあいに貢献しています。



水素エネルギー社会実現に向けて

水素エネルギー社会への理解を深め、早期実現へ向けたネットワークづくりの「場」を提供するために、当社は2006年から、大阪と東京の2会場で「イワタニ水素エネルギーフォーラム」を開催しています。毎回、特別講演や参加者を交えた質疑応答が行われ、水素エネルギー普及の機運を高めています。



陸上競技部

2017年に女子陸上競技部を創部し、日本を代表するトップアスリートの育成を目的に活動しています。中長距離および駅伝競技への出場に加え、外部団体などが主催する各種イベントへの参加や、小中学生を対象としたランニング教室の指導など、多様な取り組みを展開しています。今後もスポーツ活動を通じて地域および社会への貢献を目指し活動していきます。



鳥人間コンテスト

人力飛行機で飛距離を競う讀賣テレビ放送(株)の番組「鳥人間コンテスト」。大会のコンセプトがクリーンエネルギー社会の実現を目指す当社の事業方向性と合致することから、創業80周年記念事業の一つとして、2010年より特別協賛を始めました。クリーンな大会運営をさまざまな面からサポートしています。



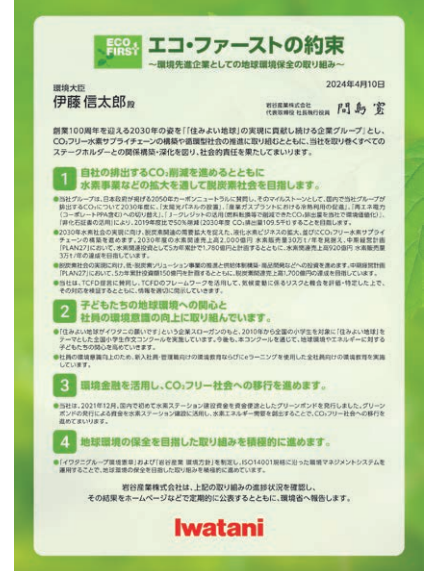
全国小学生作文コンクール

創業80周年記念事業として2010年にスタートした『「住みよい地球」全国小学生作文コンクール』は、当社が掲げる「住みよい地球がイワタニの願いです」の思いを、未来を担う子供たちと共に考えようという取り組みです。気付きと発見に満ちた子供たちの「ことば」を未来につないでいきます。



災害への対応

災害時、速やかにLPガスの復旧作業を行うことを目的に、MaruiGas販売店約1,400会員の協力のもと、全国規模の防災組織「MaruiGas災害救援隊」を結成。1995年の発足以来、出動実績は33件を数えます。また、2009年に設立した「サウジアラムコ・岩谷産業 緊急災害時LPガス支援基金」を活用し、大規模災害時には被災地にカセットこんろ・ボンベなどを無償提供しています。



国内拠点／国内主要関係会社

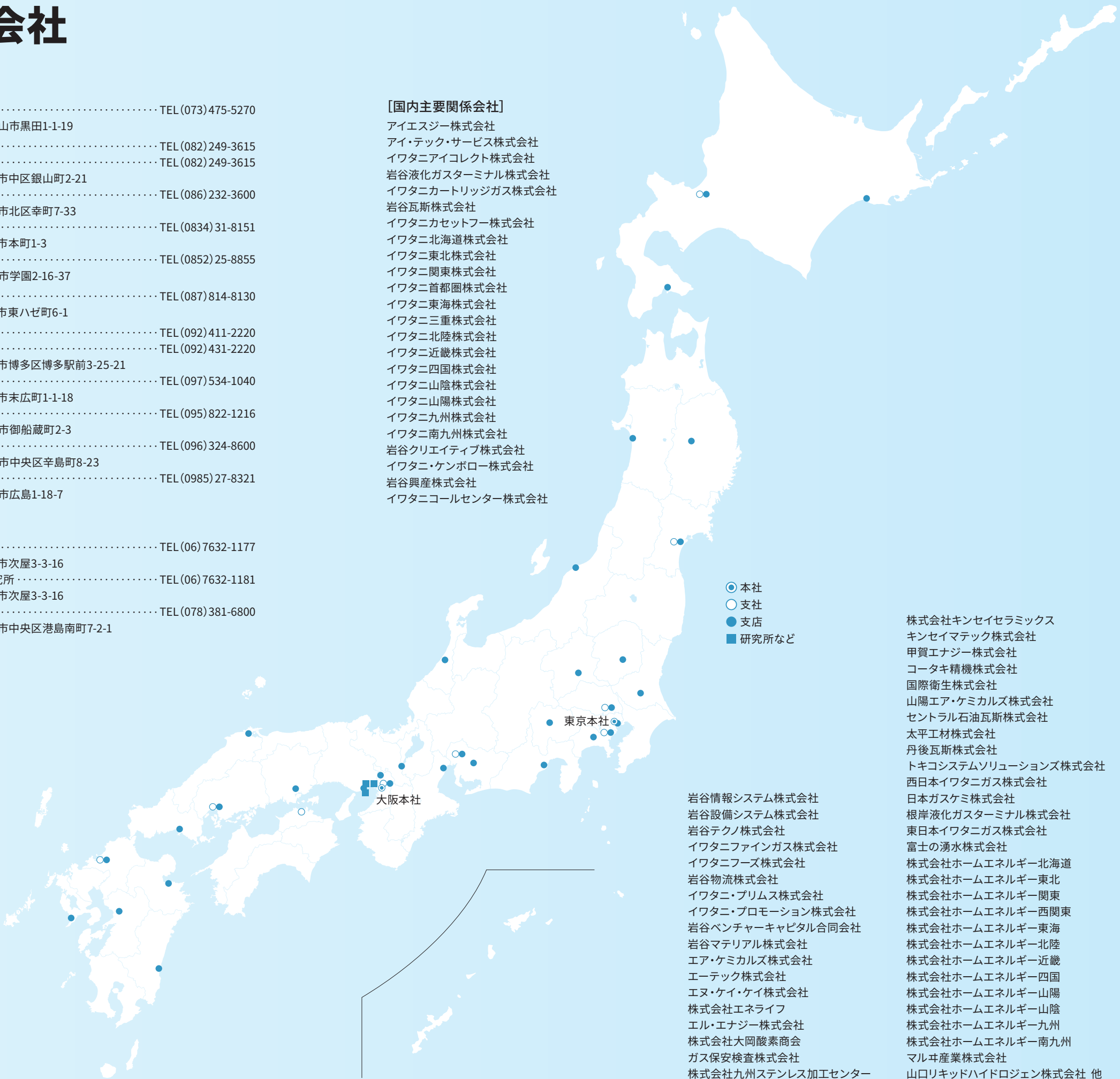
[本社]
大阪本社 …… TEL (06) 7637-3131
〒541-0053 大阪市中央区本町3-6-4
東京本社 …… TEL (03) 5405-5711
〒105-8458 東京都港区浜松町2-3-1

[支社／支店]
北海道支社 …… TEL (011) 726-1511
札幌支店 …… TEL (011) 726-1511
〒060-0807 札幌市北区北七条西1-1-2
函館支店 …… TEL (0138) 49-3141
〒049-0111 北斗市七重浜7-6-3
道東支店 …… TEL (0154) 53-2111
〒084-0913 釧路市星が浦南1-1-10
東北支社 …… TEL (022) 262-2040
仙台支店 …… TEL (022) 262-2021
〒980-8481 仙台市青葉区花京院1-1-10
北東北支店 …… TEL (019) 623-2861
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通2-9-1
秋田支店 …… TEL (018) 847-1173
〒011-0906 秋田市寺内後城322-2
関東支社 …… TEL (048) 646-7020
埼玉支店 …… TEL (048) 646-7020
〒338-0002 さいたま市中央区大字下落合1071-2
新潟支店 …… TEL (025) 283-6001
〒950-0087 新潟市中央区東大通1-3-1
前橋支店 …… TEL (027) 243-2733
〒371-0805 前橋市南町4-29-1
宇都宮支店 …… TEL (028) 625-1221
〒320-0811 宇都宮市大通り4-1-18
東関東支店 …… TEL (029) 823-3691
〒300-0034 土浦市港町1-7-23
首都圏支社 …… TEL (045) 474-3960
横浜支店 …… TEL (045) 474-3960
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-9-18
東京支店 …… TEL (03) 3520-8675
〒104-0053 東京都中央区晴海1-8-10
厚木支店 …… TEL (046) 222-7678
〒243-0018 厚木市中町2-7-6
山梨支店 …… TEL (055) 268-7611
〒400-0031 甲府市丸の内1-17-10
静岡支店 …… TEL (054) 348-2000
〒424-0066 静岡市清水区七ツ新屋373
中部支社 …… TEL (052) 308-3651
名古屋支店 …… TEL (052) 308-3651
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-23-20
豊田支店 …… TEL (0565) 74-1766
〒471-0828 豊田市前山町3-1-1
三重支店 …… TEL (059) 355-5520
〒510-0074 四日市市鵜の森1-1-18
北陸支店 …… TEL (076) 263-1770
〒920-0853 金沢市本町1-5-2
近畿支社 …… TEL (06) 7639-0046
大阪支店 …… TEL (06) 7639-0048
〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-33
京滋支店 …… TEL (077) 511-3710
〒520-0051 大津市梅林1-3-24
神戸支店 …… TEL (078) 336-5400
〒650-0034 神戸市中央区京町80

和歌山支店 …… TEL (073) 475-5270
〒640-8341 和歌山市黒田1-1-19
中国支社 …… TEL (082) 249-3615
広島支店 …… TEL (082) 249-3615
〒730-8541 広島市中区銀山町2-21
岡山支店 …… TEL (086) 232-3600
〒700-0903 岡山市北区幸町7-33
山口支店 …… TEL (0834) 31-8151
〒745-0036 周南市本町1-3
山陰支店 …… TEL (0852) 25-8855
〒690-0825 松江市学園2-16-37
四国支社 …… TEL (087) 814-8130
〒761-8054 高松市東ハゼ町6-1
九州支社 …… TEL (092) 411-2220
福岡支店 …… TEL (092) 431-2220
〒812-8560 福岡市博多区博多駅前3-25-21
大分支店 …… TEL (097) 534-1040
〒870-0027 大分市末広町1-1-18
長崎支店 …… TEL (095) 822-1216
〒850-0042 長崎市御船蔵町2-3
熊本支店 …… TEL (096) 324-8600
〒860-0804 熊本市中央区辛島町8-23
宮崎支店 …… TEL (0985) 27-8321
〒880-0806 宮崎市広島1-18-7

[研究所など]
中央研究所 …… TEL (06) 7632-1177
〒661-0965 尼崎市次屋3-3-16
岩谷水素技術研究所 …… TEL (06) 7632-1181
〒661-0965 尼崎市次屋3-3-16
神戸研修所 …… TEL (078) 381-6800
〒650-0047 神戸市中央区港島南町7-2-1

[国内主要関係会社]
アイエスジー株式会社
アイ・テック・サービス株式会社
イワタニアイコレクト株式会社
岩谷液化ガスターミナル株式会社
イワタニカートリッジガス株式会社
岩谷瓦斯株式会社
イワタニカセットフー株式会社
イワタニ北海道株式会社
イワタニ東北株式会社
イワタニ関東株式会社
イワタニ首都圏株式会社
イワタニ東海株式会社
イワタニ三重株式会社
イワタニ北陸株式会社
イワタニ近畿株式会社
イワタニ四国株式会社
イワタニ山陰株式会社
イワタニ山陽株式会社
イワタニ九州株式会社
イワタニ南九州株式会社
岩谷クリエイティブ株式会社
イワタニ・ケンボロー株式会社
岩谷興産株式会社
イワタニコールセンター株式会社



岩谷情報システム株式会社
岩谷設備システム株式会社
岩谷テクノ株式会社
イワタニファインガス株式会社
イワタニフーズ株式会社
岩谷物流株式会社
イワタニ・プリムス株式会社
イワタニ・プロモーション株式会社
岩谷ベンチャーキャピタル合同会社
岩谷マテリアル株式会社
エア・ケミカルズ株式会社
エーテック株式会社
エヌ・ケイ・ケイ株式会社
株式会社エネライフ
エル・エナジー株式会社
株式会社大岡酸素商会
ガス保安検査株式会社
株式会社九州ステンレス加工センター

株式会社キンセイセラミックス
キンセイマテック株式会社
甲賀エナジー株式会社
コータキ精機株式会社
国際衛生株式会社
山陽エア・ケミカルズ株式会社
セントラル石油瓦斯株式会社
太平工材株式会社
丹後瓦斯株式会社
トキコシステムソリューションズ株式会社
西日本イワタニガス株式会社
日本ガスケミ株式会社
根岸液化ガスターミナル株式会社
東日本イワタニガス株式会社
富士の湧水株式会社
株式会社ホームエネルギー北海道
株式会社ホームエネルギー東北
株式会社ホームエネルギー関東
株式会社ホームエネルギー西関東
株式会社ホームエネルギー東海
株式会社ホームエネルギー北陸
株式会社ホームエネルギー近畿
株式会社ホームエネルギー四国
株式会社ホームエネルギー山陽
株式会社ホームエネルギー山陰
株式会社ホームエネルギー九州
株式会社ホームエネルギー南九州
マル斗産業株式会社
山口リキッドハイドロジェン株式会社 他

海外拠点



【アジア】

岩谷(中国)有限公司…………… TEL 86-10-6590-6078

岩谷(中国)有限公司 上海分公司…………… TEL 86-21-6841-0899

岩谷(中国)有限公司 広州分公司…………… TEL 86-20-3883-8998

大連岩谷貿易有限公司…………… TEL 86-411-8369-1810

大連岩谷貿易有限公司 天津分公司…………… TEL 86-22-8319-1910

上海岩谷有限公司…………… TEL 86-21-6881-1188

上海岩谷有限公司 北京分公司…………… TEL 86-10-6590-6078

上海岩谷有限公司 常州分公司…………… TEL 86-519-8333-7850

上海岩谷有限公司 無錫分公司…………… TEL 86-510-8050-2956

無錫岩谷貿易有限公司…………… TEL 86-510-8050-2956

武漢岩谷商貿有限公司…………… TEL 86-27-8761-7557

広州岩谷貿易有限公司…………… TEL 86-20-3883-8998

広州岩谷貿易有限公司 深圳分公司…………… TEL 86-755-8254-8452

丹東岩谷東洋燃気表有限公司…………… TEL 86-415-425-0168

岩谷気具(珠海)有限公司…………… TEL 86-756-338-3200

岩谷気具(珠海)有限公司 上海分公司…………… TEL 86-21-6282-8852

岩谷気具(珠海)有限公司 広州分公司…………… TEL 86-20-8765-8885

岩谷気具(珠海)有限公司 武漢分公司…………… TEL 86-27-8544-8830

大連岩谷気体機具有限公司…………… TEL 86-411-8761-1560

嘉興岩谷気体有限公司…………… TEL 86-573-8527-7746

蘇州岩谷金属製品有限公司…………… TEL 86-512-5311-8570

唐山金生機能材料有限公司…………… TEL 86-315-385-3861

蘇州金生機能材料有限公司…………… TEL 86-512-6665-7995

中山岩谷有限公司…………… TEL 86-760-2361-8600

中山笠谷精密機電有限公司…………… TEL 86-760-2361-8608

香港岩谷有限公司…………… TEL 852-2199-7727

台湾岩谷股份有限公司…………… TEL 886-2-2506-6955

韓国岩谷産業会社…………… TEL 82-2-753-8381

フィリピン岩谷会社…………… TEL 63-917-838-1645

フィリピン岩谷貿易会社…………… TEL 63-917-838-1645

シンガポール岩谷会社…………… TEL 65-6220-8347

シンガポール岩谷会社 シンガポールガスセンター…………… TEL 65-6862-2111

イワタニ・ノックスガス会社…………… TEL 65-6220-8347

マレーシア岩谷会社…………… TEL 60-3-2164-8660

マレーシア岩谷会社 シャーラムガスセンター

マレーシア岩谷会社 ベナン事務所

マレーシア岩谷会社 ジョホールバル事務所

イワタニSIG会社…………… TEL 60-86-255-339

キンセラ会社…………… TEL 60-3-8724-8846

泰国岩谷会社…………… TEL 66-2-231-1764

泰国岩谷会社 ランブーン支店…………… TEL 66-53-552-451

泰国岩谷会社 バンコクガスセンター…………… TEL 66-34-410-512

イワタニトモエタイ会社…………… TEL 66-2-231-1764

IGMT会社…………… TEL 66-2-231-1764

バンコクアイ・トーア会社…………… TEL 66-34-490-729

イワタニカセットフー(タイ)会社…………… TEL 66-2-231-1764

バンコクサンヨースプリング会社…………… TEL 66-34-833-4346

ベトナム岩谷会社…………… TEL 84-24-3946-1330

ベトナム岩谷会社 ホーチミン支店…………… TEL 84-28-3821-7245

インドネシア岩谷会社…………… TEL 62-21-252-3450

イワタニインダストリアルガスインドネシア会社…………… TEL 62-21-890-4373

インド岩谷会社…………… TEL 91-124-4555-666

【オセアニア】

岩谷オーストラリア会社…………… TEL 61-8-9439-8815

ドラールミネラルサンズ会社…………… TEL 61-8-9725-5411

ドラールフーズドマテリアルズ会社…………… TEL 61-8-9439-2236

キースブルックルコクシン会社…………… TEL 61-8-6557-5340

コバーンリソーシーズ会社…………… TEL 61-8-9439-8815

岩谷フォレスト会社…………… TEL 61-8-9439-8815

【北米】

米国岩谷会社…………… TEL 1-713-965-9970

米国岩谷会社 カリフォルニア支店…………… TEL 1-669-236-4450

米国岩谷会社 カリフォルニア支店 シリコンバレー事務所

アドバンスド・スペシャルティ・ガズ会社…………… TEL 1-775-356-5500

アスペンエアー会社…………… TEL 1-406-259-9014

【欧州】

欧州駐在員事務所…………… TEL 49-89-2370808-0

【中東】

中東駐在員事務所…………… TEL 974-4431-3140

ガルフヘリウムサービス会社…………… TEL 974-4427-1780

ガス供給拠点

2026年4月1日現在

所在地一覧



LPガス

(＊はLPG基幹センター:65カ所)

■一次基地(輸入・備蓄基地) 5カ所

鹿島液化ガス共同備蓄(株)
根岸液化ガスターミナル＊
堺LPG輸入ターミナル
日鉱液化ガス(株) 水島基地
大分液化ガス共同備蓄(株) 大分事業所

▲二次基地(LPガスターミナル) 2カ所

平田LPGターミナル＊
沖縄LPGターミナル＊

●三次基地(充填所) 111カ所

北見LPGセンター
釧路LPGセンター＊
とかちLPGセンター＊
石狩LPGセンター＊
札幌東LPGセンター
函館LPGセンター＊
室蘭LPGセンター
五所川原LPGセンター
青森LPGセンター＊
能代LPGセンター
秋田LPGセンター＊
盛岡LPGセンター＊
山形LPGセンター＊
気仙沼LPGセンター
仙台LPGセンター＊
原町LPGセンター
郡山LPGセンター＊
白河LPGセンター
いわきLPGセンター＊
鹿沼LPGセンター＊
小山LPGセンター＊
小山LPGセンター(セントラル)＊
エネライフ 日立充配センター＊
那須LPGセンター
茨城LPGセンター＊
竜ヶ崎LPGセンター＊
アイエスジー 美浦配送センター
千葉LPGセンター＊
袖ヶ浦LPGセンター＊

エネライフ 南房総半沢支社
アイエスジー 船橋配送センター
アイエスジー 八街配送センター
前橋LPGセンター＊
エネライフ 埼玉支社
行田LPGセンター＊
川越LPGセンター＊
岩槻LPGセンター＊
東京LPGセンター＊
エネライフ 西部支社
横須賀LPGセンター
エネライフ 神奈川支社
湘南LPGセンター＊
小田原LPGセンター＊
六日町LPGセンター
長野LPGセンター＊
松本LPGセンター
上田LPGセンター
飯田LPGセンター
伊豆LPGセンター
静岡LPGセンター＊
掛川LPGセンター＊
遠州LPGセンター
黒部LPGセンター
富山LPGセンター
高岡LPGセンター
東濃LPGセンター＊
岐阜LPGセンター＊
岡崎LPGセンター＊

四日市LPGセンター＊
伊勢LPGセンター＊
金沢LPGセンター＊
小松LPGセンター
福井LPGセンター＊
京都北LPGセンター
京都LPGセンター＊
丹後瓦斯 和田工場
丹後瓦斯 峰山工場
大阪東LPGセンター＊
和歌山LPGセンター＊
田辺LPGセンター
和田山LPGセンター
東播磨LPGセンター＊
明石LPGセンター＊
姫路LPGセンター
淡路LPGセンター＊
鳥取LPGセンター
米子LPGセンター＊
津山LPGセンター＊
岡山LPGセンター
備後LPGセンター
福山LPGセンター＊
東広島LPGセンター
江田島LPGセンター
大田LPGセンター
浜田LPGセンター＊
益田LPGセンター
下松LPGセンター＊

山口LPGセンター＊
小豆島LPGセンター
坂出ガスセンター
徳島LPGセンター
高知LPGセンター＊
松山LPGセンター
小倉LPGセンター
福岡北LPGセンター
筑豊LPGセンター＊
福岡LPGセンター＊
大分LPGセンター＊
佐賀LPGセンター＊
大村LPGセンター＊
五島LPGセンター＊
山鹿LPGセンター＊
熊本LPGセンター＊
人吉LPGセンター
宮崎LPGセンター＊
都城LPGセンター＊
日南LPGセンター
鹿児島LPGセンター＊
中部LPGセンター＊
西原LPGセンター＊
糸満LPGセンター

- 一次基地
- ▲二次基地
- 三次基地
- 総合ガスセンター
- ▲空気分離プラント
- その他
- 液化水素・圧縮水素製造工場
- ▲液化水素製造工場
- 圧縮水素製造工場

産業ガス

▲空気分離プラント 9カ所

秋田液酸工業(株)
(株) 仙台サンソセンター
エア・ケミカルズ(株) 喜連川プラント
岩谷瓦斯(株) 甲府工場
北陸エア・ケミカルズ(株)
(株) ハイドロエッジ
(株) コールド・エア・プロダクツ
山陽エア・ケミカルズ(株)
九州冷熱(株)

●その他 9カ所

岩谷瓦斯(株) 東京ヘリウムセンター
岩谷瓦斯(株) 千葉工場
UBE(株) 名古屋アンモニアセンター
岩谷瓦斯(株) 三重工場
岩谷瓦斯(株) 四日市工場
岩谷瓦斯(株) 大阪ヘリウムセンター
堺カーボニクス
岩谷瓦斯(株) 姫路工場
岩谷瓦斯(株) 北九州工場

水素

■液化水素・圧縮水素製造工場 2カ所

岩谷瓦斯(株) 千葉工場
(株) ハイドロエッジ

▲液化水素製造工場 1カ所

山口リキッドハイドロジェン(株)

●圧縮水素製造工場 7カ所

岩谷瓦斯(株) 名古屋工場
東曹ダイスイ(株) 四日市工場
岩谷瓦斯(株) 尼崎工場
岩谷瓦斯(株) 水島工場
岩谷瓦斯(株) 南陽工場
南陽アイアイスイソ(株)
岩谷瓦斯(株) 佐賀工場

産業ガス

■総合ガスセンター 21カ所

仙台ガスセンター
郡山ガスセンター
つくばガスセンター
館林ガスセンター
川越ガスセンター
アイ・エヌ・ジェイガスセンター(株)
東日本イワタニガス(株) 湘南ガスセンター
静岡ガスセンター(株)
イワタニ北陸ガスセンター(株)
岩谷瓦斯(株) 小松工場
岩谷瓦斯(株) 三重工場

岩谷瓦斯(株) 岡崎工場
岩谷瓦斯(株) 宇治工場
岩谷瓦斯(株) 尼崎工場
兵庫ガスセンター(株) 大岡酸素商会 姫路工場)
岩谷瓦斯(株) 広島工場
宇部ガスセンター
イワタニ四国(株) 坂出工場
岩谷瓦斯(株) 北九州工場
イワタニ福岡ガスセンター(株)
イワタニ熊本ガスセンター(株)

Iwatani

岩谷産業株式会社

大阪本社 〒541-0053 大阪市中央区本町3-6-4 TEL(06)7637-3131
東京本社 〒105-8458 東京都港区浜松町2-3-1 TEL(03)5405-5711



この会社案内は、有害物の廃液量や使用量が少ない「水なし印刷方式」を採用しています。



揮発性有機化合物 (VOC) を含まないインクで印刷しました。



この製品は、適切に管理されたFSC®認証林、再生資源およびその他の管理された供給源からの原材料で作られています。